



## 卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます

本年度は、小学部14名、中学部25名、高等部25名、高等部更級分教室8名の児童生徒の皆さんが本校を卒業します。本校では卒業式は部ごとに行い、卒業生がステージ側に座る対面での式になります。卒業生の皆さんは、卒業式本番に向けて、式の流れや卒業証書授与の方法、歌等を練習してきました。校長のところへ卒業証書をもらいに来てくれるパターンもあれば、校長が生徒の座席をまわって卒業証書を手渡すパターンもあります。児童生徒一人一人の実態に応じて卒業証書を手渡していくのですが、どの子もまっすぐに私を見てくれて、私自身も心を込めて「おめでとう」と伝えながら渡しています。



分教室以外は卒業式当日、在校生は式には参加しませんが、一足早く各部の卒業を祝う会で卒業生をお祝いしました。在校生は、卒業生に向けてのプレゼントづくりや装飾づくり、当日の会の運営や出し物をみんなで分担して、卒業生に喜んでもらえるように心を込めて卒業生を送りました。



卒業生も在校生の皆さんに向けて呼びかけをしたり、歌を歌ったりと、心温まる会になりました。卒業生の皆さんが、最高学年として各部をリードしてくれたことに感謝し、皆さんの新たな門出を心からお祝いします。特に高等部の卒業生は、自分の選択した進路先に進むことになります。この学校で友達や先生と共に学んだことを糧に、新しい場所で自分の良さを生かし活躍してほしいと思います。我々教職員一同、ずっと応援しています。

## 令和7年度も ありがとうございます

今年度もあと卒業式を残すのみとなりました。今年度も保護者の皆様のご協力により、何とかこの日を迎えることができました。子どもたち一人一人、この1年でたくさんの学びがあり、成長があったと思います。ぜひご家庭でもお子様の頑張りを認めていただきたいと思います。また、子どもたちにとって安心・安全な学校生活であるよう、子どもたちにとって楽しい毎日（授業）であるよう、職員一同努めてきました。至らない点もあったかと思いますが、保護者の皆様にはいつも温かく見守っていただき本当にありがとうございました。明日から春休みになりますが、体調に気を付けてお過ごしください。入学式（新入生のみ登校）は4月7日（火）、始業式は4月8日（水）になります。

そして、今年度末をもって多くの職員が異動となります。転退職する職員については本日お知らせいたします。保護者の皆様には、本当にお世話になりました。転退職員を代表して御礼申し上げます。長野県で一番大きな特別支援学校で、児童生徒も職員も大勢いますが、大きい学校だからこそ「一（いち）」を大切にしたいと考えてきました。子どもたちの笑顔あふれる、優しい先生方や保護者の皆さんがいる、この稲荷山養護学校が大好きです。



転退職員はそれぞれの地に赴きます。距離の長短はありますが、稲荷山養護学校の子どもたち・ご家族の皆様の健康と幸せをそれぞれの地で願っています。そして、4月から始まる新しい「稲荷山支援学校」の発展も心から願っています。本当にありがとうございました。

長野県稲荷山養護学校 校長 倉島さつき